

平成28年1月13日
北海道大学

情報セキュリティインシデント（不正アクセスの疑い）について

1. 事案の概要

昨年12月27日、大量のスパムメールが送信されたことにより、自動的にメールの送信を遮断したサーバがあることを、12月28日に確認した。

その後、当該サーバが本学キャリアセンターのファイルサーバであることが判明し、ログ等の調査・確認を行い、1月4日に当該サーバが不特定多数の外部サーバと通信していることが判明したため、当該サーバをネットワークから切り離す措置を講じた。

当該サーバ内には、学生等の個人情報及び企業等の情報が所蔵されていた。所蔵数は、在学学生が約1万8千人、卒業生が約9万5千人、企業等が約2千社で、計約11万件である。現在、これらの情報について、データの流出の可能性があることから、流出の有無について調査を行うとともに、学内に設置している他のサーバについても、セキュリティの管理状況の調査に着手した。

なお、現時点では二次被害は確認されていないが、念のために警察には、今回の件について報告を行った。

2. 今後の対応

(1) 記者会見終了とともに、専用の相談窓口を開設する。

◆電話 北海道大学学務部内 情報セキュリティインシデント専用窓口
電話番号 011-706-8134, 8135, 8136
平日 9:00~18:00

◆来訪 北海道大学学務部キャリアセンター
札幌市北区北8条西8丁目 クラーク会館1階
平日 9:00~18:00

(2) 該当する学生及び企業等に対して、1月18日(月)(予定)に事実関係の説明とお詫びの書簡を送付する。

(3) 「情報セキュリティインシデント調査委員会」を1月8日(金)に設置し、発生要因と責任の所在を明らかにするとともに、速やかに再発防止策を実施する。

(4) データの流出の有無については調査結果が判明次第、公表する。